

平成 29 年度 農業科（資源動物科）

教科	農業	科目	(学)自然環境保護	単位数	2 単位	年次	3 年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

地球上で生活する人間にとって科学技術発展で快適な生活を送るなかで、負の部分に対しても目を向けなくてはならない。近年、問題になっている地球温暖化問題を題材として取り上げる中で農業の分野、先進国とその他の国々との関係に関連させながら国際的な視野に立って学習する。新聞や雑誌、その他情報ツールを用いながら、自ら調べテーマを絞り、自分の意見を他の人に伝えながら意見を討論していく形式を行っていく。

2 学習の到達目標

- ・地球環境問題を自分の考えを出発点に国際的な情勢を研究し、地球上の一員として将来の中でどのように改善しなければならないかを学ぶ。
- ・自分の考えを人に伝え同意してもらえるコミュニケーション力を小論文のトレーニングを重ねながら育成する。

3 学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a: 関心・意欲・態度	b: 思考・判断・表現	c: 技能	d: 知識・理解
観 点 の 趣 旨	環境問題が発生した歴史と原因に興味を持つことができる。	環境問題を短絡的に判断せずに、その問題や要因を正確に把握し考えることができる。	授業で学んだことを自分の視点で調べることで、テーマを絞りレポートでまとめられる。	自分の意見を正確に整理し、発表する知識を身に付けている。
評 価 方 法	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 定期考査の結果	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 定期考査の結果	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 定期考査の結果

上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

